

コンクリート業界の全ての人材へ、学びの機会を。

コンクリートディレクター協会のご紹介



こんなお悩みありませんか？

1

次世代の管理者となる
試験員がなかなか育たない

人材育成 の問題

2

監査・サーベランスが
来るたび不安になる

品質管理 の問題

3

教育できる人が限定的
その方の負担が大きい

技術継承 の問題

社内規格（JIS規格）を理解している人が少ない

なぜ、このような状況が生まれるのか？

実務先行・規格後回しの構造



まず、実務

入社後まずは実務を教える。試験・配合計画書「使い方」「やり方」が先行



規格の勉強は後回し

実務をこなすことで精一杯。規格の勉強に取り組める人は一握りに限られる



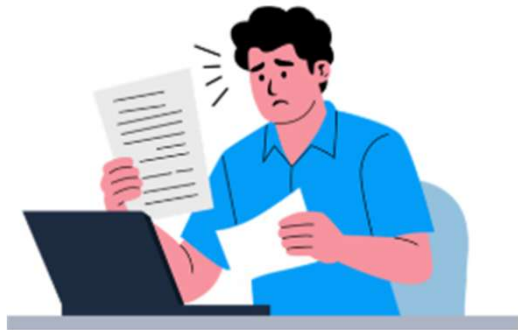
社内規格が複雑で取組みづらい

どこに何を書いているか分からない。一部の人しか理解できない。

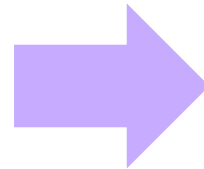
実務はできる。でも、なぜそうするのか説明できない

社内規格 って、読み解くのが難しい？

- ある程度の専門知識が必要（コンクリート、JIS規格に対する）
- 複数の規格が複雑に絡み合っている
JIS A 5308・JIS Q1011・17025・標準示方書・JASS5
⇒ **複数規格を体系的に理解することが必要**



独学で学ぼうとするが挫折…
社内規格を読み解けるのはQMRだけ



属人化

組織として社内規格を理解できる**教育**が必要

知識を個人から組織へ移す仕組み

CD協会

社内規格を読み解くための
学習プログラムを提供

規格を理解する人を増やす

属人化解消

従来

ベテラン試験係



教育



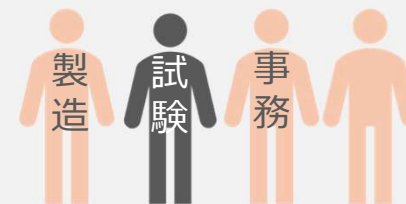
属人化継続

今後

ベテラン試験係



教育



属人化解消

動画教育

資格認定制度

オンライン動画

(株)JIC森政伸氏による講義

全12回

第1章 製品管理

第2章 原材料管理

第3章 工程管理

第4章 設備管理

第5章 外注管理

CD協会の教材

工場全員が対象

- 規格を体系的に解説
- 社内規格の理解に特化

単元テスト

他の講習会

(セメントメーカー・工業組合)

- 骨材試験のやり方
- 試験練りの実技指導
- 試験員向けの研修

CD資格認定

CD教育プログラム

1

CD資格制度

オンライン動画視聴による
資格認定制度

インプット

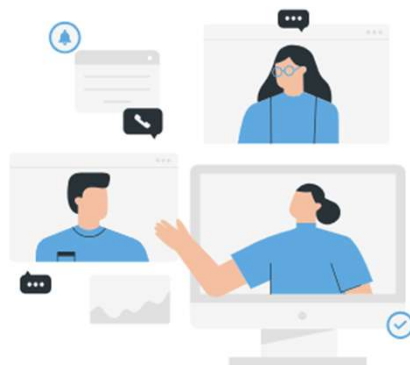


2

質問対応 ナレッジシェア

コメント形式で質問対応
受講者を継続的フォローアップ

知識の横展開



3

JOIS技術交流会

リアルイベントとして開催
最先端のコンクリートの研究
実装プロジェクト
情報提供・情報交換の場

最新情報入手



この教育、誰が受けますか？

1

新任者・事務担当の方

入社後すぐに体系的に学べる。「なぜこの仕事が必要か？」根拠を理解してバックオフィスから工場運営を支える

正しく学べる

2

QMR候補・工場長候補の方

「何となく」こなしてきた仕事に規格の根拠が結びつく
動画学習なら座学が苦手な社員にも届く

次のステージへ

3

既存のQMRの方

解ってるつもりの人へ
監査・サーベランスに組織として自信をもって対応できるようになる

学び直しの機会に

動画視聴

——このような変化が期待できます



QMR候補の成長

ベテラン1人に依存していた知識が
次世代を担う人材に引き継がれ始める



監査に対応できる人材の増加

「あの人がいないと不安」という状況から
チームで対応できる体制へ



教育時間の削減

動画で基礎知識を学ぶため
指導する側の負担も軽減



工場の技術力の向上

技術的背景を理解した上で工場全体を
見渡せる人材が育っている

—— 今いる人材で、始められます

入会のお申込み： CD協会HPの問合せフォーム 又は
メールで入会申込書をお送りします

ご質問・ご相談： 本日この場で／後日個別でも対応可



入会フォーム



規格を理解した人が工場を強くする